

2016年(平成28年)2月3日(水曜日)

サンクト

中国品 4品目追加、薬向けも

サンクトはアミノ酸のラインアップを増やし、新規市場の開拓に乗り出す。国内販売代理店を務める中国のアミノ酸メーカー・シャインスター(新生源)が製造アイテムを増やすのに合わせて、新しい品目を供給していく。新生源は工場のGMP対応も進めており、今夏にも医薬品向け1品目の製造を開始する予定。このためサンクトも今年、品質管理部門を立ち上げ医薬品向けアミノ酸の管理体制を整えた。加水分解による製造方法や価格競争力を武器に、飼料や食品向けから医薬品分野まで用途を拡大し、幅広い市場ニーズに対応していく。

サンクトはアミノ酸製造で世界大手の中国・新生源の国内販売代理店を務める。新生源は加水分解によってアミノ酸を製造しており、菌の残留や遺伝子組み換えなどの影響がない特徴を持つ。大量生産で品質にばらつきがなく、コストメリットも高い。

これまでアルギニンやシスチン、システィン塩酸塩など新生源が製造するアミノ酸8品目を取り扱ってきたが、新たにジタルリン、オルニチン塩酸塩、イソロイシン、フェニールアラバムの4品目を追加する。シトルリンとオルニチン塩酸塩はすでに販売している。

サンクトはアミノ酸製造において、残りの品目は秋頃までに生産を開始する予定。

製造アイテムの品揃えと並行して、新生源は医薬品GMPへの対応も進めめる。すでにGMP管理の製造ラインを立ち上げており、6月にもアルギニンの認定を取得する見込み。今後、品目数を増強化を図る。

銅料、食品、医薬品向けラインアップが増えたため、サンクトは先月に品質管理部門を新設し、合わせて薬剤師も増員した。医薬品向けの管理制度を整えるとともに

に、飼料や食品向けのアイテム数の増加にむけめ

既存のアミノ酸では、

飼料向けでアルギニンの提案に力を入れる。豚や鶏などの免疫力および繁殖能力の向上が見込めるという。

そのほかシスティン塩酸塩やヒスチジンなどでは、精密機器の洗浄用途でサンプルワークを進めている。

アミノ酸 品揃え拡充

化学工業日報

SANCT Corporation

株式会社 サンクト

〒135-0007
東京都江東区新大橋3-5-1 平野ビル2F
TEL: 03-5624-1688 FAX: 03-5624-1689
URL: <http://www.sanct.co.jp>